

医療法人 貴和会 防府病院

基本理念 以和為貴（貴和の精神で医療と福祉を行い広く社会に貢献する）

基本方針 わたしたちは、広く社会を含めたチーム医療を行い開かれた医療・福祉サービスをめざします

- ・患者さんの人権を尊重した精神科医療を行います。
- ・地域と連携して疾病の予防、治療、社会復帰のお手伝いをいたします。
- ・精神障害に対する地域への理解・普及啓蒙活動を行います。

## 山口県病院協会優良職員表彰

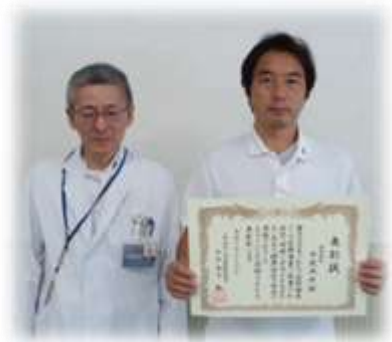
山口県病院協会の優良職員表彰で、看護部の平尾係長が表彰されました。

院長より、職員の前で紹介があったのち、本人より挨拶がありました。

「当院で勤務して20年が経過しましたが、その間いろいろな人に支えられてこの表彰を受ける事が出来たと思っています。何よりも精神科臨床では患者さんから教えられることがあり、それが自己の成長につながるということを実感し始めたころから、この仕事の奥深さを感じるようになりました。

これからまだまだたくさんの事を学ばなければならないと思います。

過去を振り返るのではなく、自分に何が出来るかを考えながら前向きな気持ちで仕事を行っていきたいと思います。」



表彰を受けた職員

## オムツ講習会

看護補助者研修の一環で、オムツ業者の方に来院して頂き、最近のオムツの特徴、男性・女性へのあて方の注意点など、実演も含めて詳しく講義をしてもらいました。

看護職員はもちろんでしたが、事務職員や作業療法士などの参加もあり、18名の参加がありました。基本的なことからコストのことまで質問する職員もいて、主催した担当者としても、有意義な時間となったと思います。



実演中



皆真剣に聞いています。

# ラッキョウ植え付け

数年前から防府病院の畑では「ラッキョウ」の育成を始めました。毎年6月に職員が定植・収穫を行っていましたが、今年から作業療法の一環として工房ファームで定植する試みを始めました。今後、工房ファーム内で草取りや肥料まきを行い、来年は患者さんと「ラッキョウ漬け」の作成まで行いたいと考えています。



今年漬けたラッキョウ

## きわ工房プログラム カップラーメン

6月20日（木）に作業療法プログラムでカップラーメン作りを行いました。このプログラムは患者さんの「カップラーメンを食べてみたい」との希望により実現しました。

当日は当院での昼食の代わりに患者さん自ら近隣のお店に買い出しに行き、お湯を沸かすなどの調理工程もすべて患者さんが担当しました。

療養生活では自分たちで調理する機会がなく、カップラーメンを作るにも悪戦苦闘しながらも念願の一杯を食べることができ、素敵な笑顔あふれる1日となりました。



気持ちを込めて  
お湯を注ぎます

## 総合支援学校実習生受入

当院では、数年前より支援学校からの実習生の受け入れを通じて、障害者雇用に力を入れております。支援学校1年時に体験実習に来てくれた生徒さんが、最終学年となり本格的に就職を目指す目的で、6月24日より実習を行っています。2年前はやや幼い印象でしたが、受け応えもしっかり出来、頼もしく感じられました。

一緒に働く職員からは、「何事にも積極的に実習に取り組み、笑顔で、患者さんに接しているようです。」との感想を聞くことが出来ました。



実  
習  
中

## 編集後記

7月は『文月』です。これには、短冊に歌や字を書き、書道の上達を願ったという七夕の行事にちなみ『文』の字をあてたという説もあるそうです。病棟内でも「七夕会」を行いました。患者さんと職員が短冊に思い思いの願いを書き、笹に飾り付けました。季節を感じられるイベントに患者さんも楽しまれたようでした。皆様は、どのような願い事をされたのでしょうか☆